



News Release

Spirent 社が業界最高の HTTP 速度を実現する セキュリティ、パフォーマンス評価用テストを発表

*Avalanche ESP、最大 850 万 Web コネクション/秒でパフォーマンスをテスト
既存ソリューション能力の 2 倍以上*

サニーベール、カリフォルニア州、2013 年 6 月 24 日

ネットワーク/装置/サービス分野におけるリーダー、[Spirent Communications](#) は本日、[Spirent Avalanche の ESP \(Extreme Scale and Performance\) 機能](#)を発表した。ESP はキャリアグレードのセキュリティ・ネットワーク装置のパフォーマンスを最大 850 万 HTTP コネクション/秒の速度でテストする新機能であり、現在の業界標準の 2.5 倍の速度を誇る。Web にアクセスする装置の増加に伴ってパフォーマンスに対する期待も指数的に増大しているところ、Avalanche ESP がこうしたパフォーマンス評価を可能にする。

Web サイトを 1 ページ開いただけで、多数の TCP、UDP コネクションが確立する。Web 操作と接続装置数の積が数百万にも達すると、コネクション数/秒、オープンコネクション数/秒といったパフォーマンスメトリックスが以前にも増して重要になってくる。

「Spirent 社は再び市場をリードするイノベーションをもたらし、Avalanche のパフォーマンスを既存のソリューションの到達レベルの 2 倍以上に引き上げた。」と Spirent 社のセキュリティテスト企画担当である Ankur Chadda は語る。「Avalanche ESP は費用対効果を劇的に改善し、テスト部門の管理者にとってはテストツールへの投資を極限まで高めることができる機能。オープンコネクション数 1 億、80Gbps トラフィックレートという既存のサポート性能に加え、avalanche は今日のネットワークにみられるユーザによる大量の Web トランザクションを再現できる。」

既存の Spirent C100 型は ESP サポート付きにアップグレード可能で、ハードウェアの追加投資無しでパフォーマンスが強化できる。ESP はリアリズム（現実的なトラフィック生成）を犠牲にすること無く、業界最高のコネクション速度によるテスト機能を提供する。複数のトラフィックタイプを組み合わせれば、ESP によって、テストエンジニアは関連するメトリックスをモニタしながら全体像の解析ができる。また Avalanche のアプリケーションパフォーマンス機能とセキュリティ機能とを組み合わせれば、現実的なトラフィックミックスとそのネットワーク固有のやり取りの再現も ESP で容易になる。

■Spirent Avalanche と ESP 機能についての詳細はこちら：

http://www.spirent.com/Ethernet_Testing/Software/Avalanche



■ Spirent Communications plc について

Spirent Communications plc. (ロンドン証券取引所: SPT), 試験測定器分野の世界的リーダーであり、データセンター、クラウドコンピューティング、仮想化環境、高速 Ethernet ネットワークおよびサービス、3G/4G 無線ネットワークと装置、ネットワークとアプリケーションセキュリティ、測位技術など広範なソリューションポートフォリオを提供する。

Spirent Communications plc の詳細はこちら ;

http://www.spirent.com/about-us/News_Room/About_Spirent_Communications_plc.aspx

■ 本件ニュースリリースの問い合わせ先 ;

- ・ Spirent Communications 本社 : Sailaja Tennati

電話 +1 (770) 432-3225

E-mail : sailaja.tennati@spirent.com

- ・ Spirent Communications アジア太平洋地区 : Janet Peng

電話 +86 (10) 82330055 内線 160

E-mail : janet.peng@spirent.com

〒103-8284

東京都中央区八重洲 1-1-6

株式会社東陽テクニカ

情報通信システム営業部

TEL : 03-3245-1250 (部門直通)

E.Mail : avalanche@toyo.co.jp